

第8回 一般社団法人協同総合研究所 (通算30回)

第2・第5・第6号議案 提案資料

第2号議案 2019年度決算報告 【貸借対照表】

①概要

資産の部：2019年度 28,306,664円（前年20,391,143円）

増減率（138％）となる。

要因☞預金・未収入金の増加（森と緑の森林ファンドが事業継続中）

負債の部：2019年度 28,306,664円

要因☞未払金が発生しているのは、3月末までの社会福祉推進事業経費とパソコン、協同の発見誌3月号他。5月までにほぼ支払い済にしている。

第2号議案 2019年度決算 報告

【損益計算書】

①概要

収入：2019年度実績 28,963,307円（前年実績14,148,454円）

増減率（204%）倍加となる。

要因☞厚生労働者社会福祉推進事業受託のため（14,184,582円）

支出：2019年度実績 29,478,676円（12,330,877円）

増減率（239%）

法制化費用引当金ならびに協同集会費用引当金2,500,000円を入れ、
1,984,631円の収支差額となる。

要因☞協同集会費用が67,202円となり、想定された金額よりも支出を抑える結果となった。

第2号議案 2019年度決算 報告 【損益計算書】

②収入詳細

会費収入 5,555,000円（2018年度実績5,657,790円）

増減率（98%）

研究誌等出版 2,100,882円（2018年度実績1,389,800円）

増減率（151%）

協同の発見誌4月、5月、10月、2月号増刷。協同ではたらくガイドブック2,100部販売。

第2号議案 2019年度決算 報告

【損益計算書】

③支出詳細

- ・ 研究誌製作費 5,381,594円（前年比4,247,442円）増減率127%
- ・ 協同集会・企画活動費 67,202円
（毎回100万円を事務局団体として支出したが、今回は少額となった。）
- ・ 研究活動会議費 262,153円（寄附講座拠出、外部会議費他）
- ・ 法制化研究活動費 888,581円（協同ではたらくガイドブック入門編）
- ・ 会議費 780,682円（3月開催の理事会がコロナで延期）
- ・ 備品費 1,412,219円（ホームページリニューアル、保守点検、PC購入他）
- ・ 協同集会費用引当金（1,000,000円）、法制化事業費用引当（1,500,000）

第5号議案 2020年度予算 報告

収入：2020年度 24,780,000円（前年実績28,963,307円）

要因☞厚生労働者社会福祉推進事業受託（1,000,000円）

支出：2020年度実績 24,744,123円（前年実績29,478,676円）

要因☞協同集会費用、会員集会が350,000円、法制化研究活動費

1,200,000（ガイドブック第2弾他）、研究年報290,000（合本、本づくり他）事務所家賃2,651,148円（敷金償却で＋）、リース料14,124円（昨年度138,672円）再リース、協同集会費用引当ならびに法制化事業引当は経理上の簡

第6号議案 定款一部変更の件

①法人税法上、不利益を被らないために第14条2を追記

社員総会は会員に対し、剰余金の分配の決議をすることはできない。

☞今までも剰余金分配をせず、非営利型の一般社団法人の性格を明確にするため

②コロナウィルス等での緊急事態が出され、参集できない場合を勘案し、第20条の変更

電磁的方法を挿入。

☞できる限り、会員の参加を担保し求めることを基本姿勢にする。